

河川生態系の多様性と管理

河川環境改善は世界的な課題であり、そうした試みはわが国に限ったわけではない。特に、アメリカやヨーロッパにおいては、わが国に先んじて様々な試みが行われてきている。わが国において、そうした事業に関わる者にとって、そうした事例に触れることは極めて重要である。本講演会においては、国際河川科学学会 (International Society of River Science, ISRS) を支えてきた James Thorp 教授および Thomas Hein 教授の 2 名の著名な研究者を招待し、特に、河川の総合エコシステムに関するもの、および、ドナウ川の氾濫原の自然再生について講演をいただき、わが国においてそうした事業に携わっている者、及び今後を担う学生との間で議論を行おうとするものである。

■日時:平成 24 年 7 月 13 日(金) 15:00~17:00

■場所:埼玉大学総合研究棟 1F シアター教室

■参加費:一般会員¥2,000(非会員¥3,000) 学生無料(懇親会費は別途)

■プログラム:(通訳あり)

- 講演 1 The Riverine Ecosystem Synthesis ~統合的河川生態学~
ジェームス・ソープ博士 (アメリカ Kansas 大学 教授)
- 講演 2 Ecological effects of floodplain restoration along a large European river, the Danube
~Danube 川で実施された氾濫原復元の生態学的な影響~
トーマス・ヘイン博士 (オーストリア Wien 大学 准教授)
- 質疑応答
- 終了後懇親会開催予定 場所:埼玉大学構内

共催:埼玉大学・応用生態工学会東京

後援:国土交通省関東地方整備局

申し込み方法:

氏名、所属、連絡先、懇親会参加の有無を下記に Eメールでご連絡ください。

応用生態工学会東京事務局 地域研究会連絡責任者 久保市 浩右

E-mail : kuboichi-kosuke@oyonet.oyo.co.jp